

平成28年度 第1回 茨城労働局公共調達監視委員会議事概要

日時及び場所	平成28年7月19日(火)茨城労働局 2階会議室 10:00~12:00	
委員(敬称略)	委員長 木島 千華夫 弁護士	委員 文堂 弘之 大学教授 博士(経営学)
	委員 石川 知子 公認会計士・税理士	
審議対象期間	平成28年1月1日~平成28年4月30日の間の契約締結分	
審議対象件数	67件	
審議件数	18件	
委員からの意見・質問に対する回答等	下記のとおり	
【審議案件1】		
34 平成28年度 専門家派遣・相談等支援事業(最低賃金総合相談センター)(随意契約)		
	意見・質問	回答
	<p>1者が応札した一般競争入札が不落となり、随意契約になったとのことですが、具体的にどの様な業者なら応札の可能性があったのですか。また、この事業は地域要件が設定されていないと思われませんが、他の都道府県から参入の可能性もあったのですか。</p> <p>昨年度も同事業を行っているとのことですが、事業内容は同じなのですか。また、昨年度の実績を踏まえ、予定価格の見直し等はされたのですか。</p> <p>予定価格の内訳と契約書添付の経費内訳について、内容及び金額が相違している部分が見られます。昨年度も同じ業者が実施しているため、昨年度の実績を予定価格の積算に反映していればギャップは少なくなり、不落とならなかった可能性も考えられます。今後、事業実績を十分検証したうえで予定価格を積算するよう努力してください。</p> <p>応札者は限られるが、競争状態は確保されているという認識でよいのですか。</p>	<p>契約者以外の応札の可能性ですが、他局の状況をみると、都道府県の中小企業団体中央会や労働基準協会、社会保険労務士法人が受託している事例があります。地域要件はありませんので、県内全域からの相談等に即座に対応できる体制となっていれば、茨城県以外の者が事業を受託することも可能でした。</p> <p>事業内容は同じとなりますが、本年度は担当者がセンターに常駐することや活動回数の増加等、更に事業規模等が拡充されたことにより、予定価格も昨年度より増加しております。</p> <p>今年度から事業拡充に伴い、事務所の賃貸借や電話・インターネット回線の新設、事務機器の整備等が新たに発生しましたが、この部分で金額の差が発生したと考えております。来年度も事業が実施される場合は、今回の件を踏まえて予定価格の積算にあたっていきます。</p> <p>はい。</p>
	本事業は適正とします。	

【審議案件 2】	
37～39 平成 28 年度 地域若者サポートステーション事業（随意契約） 各地域（いばらき、いばらき県西、いばらき県南）	
意見・質問	回答
<p>企画競争の案件とのことですが、例年行われている事業なのですか。併せて、契約までの大まかな流れを説明してください。</p>	<p>この事業は平成 18 年度より実施されています。昨年度までは、本省において募集から契約までを一貫して行い、茨城労働局の関与はありませんでした。今年度については、本省が設置した企画選定委員会が応募者からの企画書を評価・選定することに変更はありませんが、企画競争に係る公示及び応募書類の受付、企画選定委員会が選定した事業者との契約業務は茨城労働局で行うことになりました。</p>
<p>選定される基準は、事業者が行う実務内容のみの評価で、事業に必要な金額は加味されないのですか。</p>	<p>応募者が提出する書類の中には、企画書と併せて事業経費の積算書も含まれています。実務内容とそれに必要な経費の関連性が妥当であるかも判断されることとなります。</p>
<p>事業者が積算する必要経費に制限等はないのですか。茨城労働局において、予定価格はどのように積算したのですか。</p>	<p>事業経費は目標とする指数や事業規模等により、本省において A～E のランクとそれに対応する経費の上限を設定しており、事業者は該当する上限の範囲で積算しています。茨城労働局ではその金額を予定価格としています。</p>
<p>本省の方で事業者の選定が行われた段階で事実上の金額が決定することですが、契約予定業者と価格交渉等は行わないのですか。</p>	<p>第三者から成る企画選定委員会で選定された内容となりますので、価格交渉の実施は行っておりません。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	

【審議案件 3】	
57 土浦わかものハローワーク借室賃貸借（随意契約）	
意見・質問	回答
<p>この事業は例年一年単位で契約していますが、複数年の契約とはならないのですか。</p>	<p>例年議題に上がり、審議いただいているところですが、国の予算上、複数年の契約はできない状況です。</p>
<p>昨年度より減額された金額となっていますが、価格交渉は実施したのですか。状況を教えてください。</p>	<p>平成 28 年度の契約申込にあたり、同ビルの別テナントが当該物件より安価で募集している情報を得た</p>

<p>これまでもこの案件は審議してきましたが、ここまでの減額幅はありましたか。</p>	<p>め、この金額を相場として価格交渉を実施しました。即答はされず、その後の交渉において、当局との契約の特殊性により同一での契約は難しいとしつつ、一定の理解を得て減額契約しました。</p> <p>減額しての契約は今回が初めてです。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	

<p>【審議案件 4】 59～67 平成 28 年度 障害者就業・生活支援センター事業（随意契約） 各福祉圏（水戸、筑西・下妻、土浦、日立、鹿行、つくば、常陸太田・ひたちなか、古河、取手・龍ヶ崎）</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>回答</p>
<p>例年、同じ事業者と契約をしているのですか。</p> <p>資料の中に本省より9センターに対しての予算配付予定額がありますが、金額配分はどのように決定されるのですか。</p> <p>その予算配付予定額が予定価格となるかと思いますが、一部のセンターで契約金額が違うところがありますが、どのような理由ですか。</p> <p>契約書の中に委託費の確定等の項目があり、事業に残額が出た場合は返納するという規定があります。いったん契約が決まってから返納するということはあるのですか。また、確定報告という段階で、事業費の内容確認は労働局で行われているのですか。</p>	<p>同じです。茨城県知事が指定・推薦した事業者と契約することになっています。</p> <p>各センターで事業に従事する者の人件費や活動に必要な経費等が加味されたうえ、本省より各センター分が配分されています。</p> <p>契約予定事業者から受託の際、必要経費の積算書が提出されます。殆どの事業者が上限額で積算してきますが、過去の取組実績を検証したうえで、予定額を下回る額で積算する事業者もあります。</p> <p>年度終了時に事業者より清算報告を受けることになっており、残額が生じた場合は清算しています。また、事業の実績についても、総務課と事業課で監査を実施し、内容はすべて確認しています。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	

【審議案件 5】

1 水戸公共職業安定所本庁舎 1階窓口自動受付システム（ボイスコール）交換購入（一般競争入札）

意見・質問	回答
<p>今回は3者の応札でしたが、もっと参加業者があってもいいような印象がありますが、競争参加資格に該当する業者はどの位ありますか。</p>	<p>競争参加資格のある事務機器の販売業者は、おそらく何百者とあります。応札した業者以外にも仕様書を取りに来た業者はありますし、過去に参加した業者に声もかけましたが、納期や仕様書をみて実際に応札したのは3社でした。</p>
<p>応札しなかった業者は、どのような理由であったか把握していますか。</p>	<p>例年、3月に入るとハローワークの窓口が相当混雑するため、その前に導入するよう強い要望があったため、2月28日までの納期としました。参加を見送った業者は、納期が厳しいために辞退したと伺っています。</p>
<p>予定価格の積算にあたり、2業者からの見積書を参考にしていますが、見積書を依頼する業者は2社しかなかったのですか。</p>	<p>機器の代表的なメーカーは3社あるのですが、そのうち2社は他局でも導入実績があり、かつ、直属代理店が見積書をすぐに提出できるとのことで頂いた次第です。</p>
<p>入札の結果、落札率が59.7%と予定価格と落札金額に大きな差が出たのですが、予定価格の積算にあたって、見積書は販売業者よりもらうべきだったのではないのでしょうか。今後、この機器の導入があった場合、予定価格の積算について、労働局で考えているところはありますか。</p>	<p>予定価格と落札金額に大きな差があったことから、今後、予定価格の積算にあたっては、見積書を依頼する業者及び業者数を慎重に検討し、可能な限り市場価格に近い金額を算出できるよう努力していきたいと考えております。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	

【審議案件 6】

7 平成28年度 各労働基準監督署及び公共職業安定所における清掃業務（一般競争入札）
（県央・県北）

意見・質問	回答
<p>7社応札と例年に比べ業者数が増加したと感じますが、何か要因はあったのですか。</p>	<p>例年同様、過去に応札いただいた業者に声掛けを行っていますが、今年度より応札業者の地域要件を無くしたことが一番の要因と考えております。</p>
<p>予定価格の積算も例年と変わりないと思いますが、68.4%の落札率というのは極端に安いのではと感じ</p>	<p>今年度は参加業者も多く、相当厳しい競争になると察し、ギリギリの金額で勝負したと落札業者より聞</p>

<p>じます。落札業者が他者と比べて安く入札できる理由等はあるのですか。</p>	<p>きました。当局としては安価であることは嬉しい反面、作業員の賃金等法令に違反しないか心配になったため、業者に確認をとりましたが、経費等を極力まで削減したものの、作業員の賃金は最低賃金以上を確保していることを確認しております。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	

<p>【審議案件 7】</p>	
<p>11 平成 28 年度 茨城労働総合庁舎施設管理業務（一般競争入札）</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>回答</p>
<p>2 者応札とのことですが、この事業を請負える業者はもっとあると思います。声掛け等もしていると思いますが、なぜ参加する業者が少ないのですか。</p> <p>予定価格の積算にあたり、業者からの見積書を参考にしていますが、サンプルが少なく適正な予定価格だったかという思いがあります。この点、労働局ではどう考えていますか。</p> <p>検討の余地は十分にあるとのことですので、しっかり議論していくようお願いします。</p>	<p>過去に応札した業者へ声掛けを行いましたし、公告内容を見て仕様書を取りにきた業者もありました。応札業者が少なかった理由として、新規に業務を請負う場合、各種設備等の初期投資で金額及び労力等余計に負担増になり、現行の業者に金額的に勝ることが難しいと判断したと考えます。</p> <p>この案件は各種業務に専門性・特殊性があり、インターネット等で市場価格を調査することが困難でした。改善の余地があると思いますので、複数業者からの情報を基に積算する等、適正額の算出に努めていきたいと考えております。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	<p>労働局内で議論を重ねて検討していきます。</p>

<p>【審議案件 8】</p>	
<p>16 平成 28 年度 鹿嶋労働総合庁舎駐車場整理誘導業務（一般競争入札）</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>回答</p>
<p>落札した業者の昨年度の実績を元に予定価格を積算したとのことですが、落札金額は更に下がっており、かなり企業努力をしたなと感じていますが、落札金額の構成はどうなっているのですか。</p>	<p>業者から入札書と一緒に内訳書が提出されましたが、警備員の給料、通勤手当、福利厚生など項目ごとに分かれております。今回は競合相手も多いため、金額については利益率を極力抑え、相当勉強した金額を入れたようです。清掃案件と同じく最低賃金を割っていないか確認をとっております。</p>

<p>公共調達審査会の方でも審議していますが、全ての地区で同社が落札していますね。同社の独り勝ちで、全件を一括で行えばとの意見が出ていますが、この点はどう考えますか。ある程度の競争状態はあるのですか。</p>	<p>各地域において、複数の応札業者がありますので、競争状態は確保できていると考えます。</p>
<p>全件を一括しての入札について、今後検討する方向はありますか。</p>	<p>一括入札とした場合、予定価格の増加により等級が上がり、中小企業の参加が困難となる可能性があります。非常に難しい問題ですが、検討の余地はありますので、慎重に議論していきたいです。</p>
<p>一方で地域の中小企業との契約を減少させたくないという問題もあるのですね。</p>	<p>はい。「中小企業者の受注の確保に関する法律」で積極的に促進することとされています。</p>
<p>本事案は適正とします。</p>	